

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	茨城県県西生涯学習センター
施設所管課	生涯学習課
指定管理者	（特非）日本スポーツ振興協会
指定期間	R3. 4. 1～R8. 3. 31（5年間）

1 施設の概要

施設所在地	茨城県筑西市野殿 1371
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・方針 県西地域の生涯学習を推進する中核施設として、市町及び関係機関等との連携を図りながら、「地域のリーダー育成・交流」「現代的課題へのチャレンジ」「若者のトップランナー育成」を柱に、地域課題・現代的課題へ向けた、学習情報・学習機会、並びに学習成果の活用場の提供等を行う。 ・事業推進のテーマ 新たな学びや活動への一歩～人づくり・地域づくり・仕組みづくりの生涯学習～ ・敷地面積 20,523㎡ ・建物延床面積 4,039㎡ ・施設（「IBARAKI FREE WiFi」利用可） 小講座室（4室）、中講座室、レッスン室、創作室、和室研修室、会議室 多目的ホール、情報図書コーナー、談話・コワーキングスペース、野外ステージ 芝生広場、託児室（子育てコミュニケーションルーム）、ボランティア室等
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備、附属設備並びに備品の維持管理に関する業務 ・施設等の利用の承認業務及び承認の取り消しに関する業務 ・施設等の利用料等の収受等に関する業務 ・主催事業の実施（指定事業・自主事業）に関する業務 ・県への協力及び関係機関との連携に関する業務 ・その他施設の管理に必要と認められる業務

2 職員の状況

常勤職員： 10人	非常勤職員： 6人	合計： 16人
-----------	-----------	---------

3 収支状況

令和4年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	119,679,000	人件費（給与等）	57,946,882
利用料収入	6,777,130	指定事業費	7,184,000
指定事業収入	2,480,000	自主事業費	9,006,000
自主事業収入	9,287,300	維持管理費	55,110,000
その他（利息等）	200,252	修繕費	1,638,946
		その他	7,000,000
収入合計	138,423,682	支出合計	137,885,828

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	310日	277日	261日
②年間利用者数(人)	100,167人	66,609人	52,419人
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	6,777,130円	4,786,120円	3,578,370円

5 サービス向上に向けた取組み

- ・ 談話スペースに、電子レンジや給湯ポットを無料で設置し、県民サービスの向上を図っている。
- ・ 芝生広場や西側自然林の高木を剪定し、自然環境を整え、利用しやすい施設作りを行っている。
- ・ コワーキングスペースを無料で県民に提供し、県民交流・地域の活性化を図っている。
- ・ 施設ホームページをリニューアルし、県民への生涯学習情報提供の充実を図っている。
- ・ IBARAKI FREE Wi-Fi を整備し、利用者サービスの向上を図っている。
- ・ 祝日により、月曜日の休館日が翌日以降の平日に振替えられる場合は、開館している。
- ・ Facebook や Twitter、Instagram による双方向情報発信を行っている。
- ・ Web ページ・電子メール・FAX・郵送等での施設等使用申請受付を実施している。
- ・ 空き講座室等を学習活動が必要とされている方々等へ学習室として無料開放している。
- ・ 館内消毒や検温、新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、安心安全な管理に努めている。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

・ 前期（10月1日～10月16日）・後期（3月1日～3月12日）に利用者アンケート調査を実施
サンプル 592 人（前期アンケート 111 人、後期アンケート 481 人）

○調査結果

①開館日・開館時間

大いに満足 19.8%、満足 53.9%、ふつう 25.5%、不満 0.3%、大いに不満 0.5%

②職員・スタッフの対応

大いに満足 19.1%、満足 46.5%、ふつう 32.8%、不満 1.0%、大いに不満 0.6%

③施設の清潔さ

大いに満足 21.6%、満足 52.0%、ふつう 25.7%、不満 0.5%、大いに不満 0.2%

④プログラムの内容

大いに満足 26.0%、満足 48.5%、ふつう 23.5%、不満 1.4%、大いに不満 0.6%

⑤施設全体

大いに満足 15.9%、満足 51.2%、ふつう 31.4%、不満 1.2%、大いに不満 0.3%

○利用者からの意見等

【良い点】

- ・ 受講した全ての講座に大変満足しています。講師の方の力量は勿論ですが、そうした講師を発掘し、更に講座の際のご対応等、スタッフの皆さんの努力に感謝しています。
- ・ 職員さん方が意欲的に活動されていると感じます。他の施設の催事もわかるし、利用者の不注意と思われるコンコースの汚れについて指摘したところ、すぐに対応清掃をしていただいた。

【悪い点】

- ・ 無料で参加できるイベントが減ってきていて少し寂しいです。
- ・ トイレをもっときれいに、今時の使いやすいトイレにしてほしい。

【要望】

- ・ 講座の予約方法をメールや電話も良いのですが、サイトでできるようになると良いと思います。
- ・ 駐車場路面に一部荒れた箇所あり、補修願いたい。

○対応状況

- ・ ホームページをリニューアルし、全開催講座をホームページから申込み可能とした。
- ・ 駐車場入り口付近並びに駐車場路面の整備し、アスファルトの凹凸を無くした。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	<p>法定点検等、専門的な企業に業務を委託し、適切に管理している。</p> <p>施設の老朽化に伴い、予想される経年劣化や、補修方法等についての情報を収集し、県へ報告するとともに、計画的に補修・改修が実施されるよう、保全計画を策定している。</p>	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、日常的に清掃・点検を実施し、施設の良い衛生環境、美観維持へ取り組み、利用者へ快適な空間の提供に努めている。</p> <p>施設の西側に位置する自然林等の高木を剪定し、自然環境を整えるとともに、下館シニアライオンズやセンターボランティアと、継続的な環境美化活動に努めている。</p>	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	<p>安全かつ安心して利用いただけるよう、要修繕箇所に優先順位をつけ、迅速に修繕を行い、良質な環境の提供、安全管理に努めている。</p> <p>部品交換で対応できる修繕は、専門職員が行う等、経費を削減しながら、基本協定書及び年度協定書に基づき適切に修繕を行っている。</p>	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	<p>関係条例等を遵守し、適正な運営を行っている。</p> <p>開館日を増やす等の変更については、県へ事前に承認を得る等、適切な工程のもと行っている。</p> <p>利用等に関する問い合わせや要望については説明責任を果たし、施設利用者へ周知・理解に努めている。</p>	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	<p>Web ページ・電子メール・FAX・郵送等で施設等使用申請受付を行い、地域・世代にかかわらず利用しやすい施設づくりを行っている。</p> <p>子どもから大人、高齢者から障がい者の方等、誰もが気軽に利用できるよう、車椅子の設置、UD フォントを使用した利用案内や広報紙等活用し、施設ホスピタリティーの充実に努めている。</p>	B	B

	<p>創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか、</p>	<p>新型コロナウイルス感染症で子ども達の活動が制限される中、子ども体験活動の事業数を大幅に拡大し、青少年の健全育成に努めた。</p> <p>集団感染防止策として、屋外での講座や、講座回数を増やす事で、一度に参加する受講生の数を減らす等、安全管理への工夫を行っている。</p> <p>県民交流を目的とした大規模イベントである生涯学習フェスティバルやふれあいアジサイ祭り等、徹底した安全対策のもと、感染者等一人も出すことなく運営できている。</p> <p>講座の受付や運営補助を高校生ボランティア活動の場として提供し、受講生の満足度、そして高校生の地域への帰属意識を高めている。</p>	A	A
	<p>利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。</p>	<p>年2回の施設利用アンケート並びに事業ごとにアンケートをとり、利用者の要望等を把握するとともに、分析・評価・考察を行っている。</p> <p>また、施設エントランス及びホームページで、頂いたご意見への対応や回答を公開し、風通しの良い施設運営を行っている。</p>	B	B
運営体制	<p>職員は適切に配置されているか。</p>	<p>適切に人員配置を行っている。</p> <p>スタッフの個性を見出し、適材配置を行うとともに、体系的研修を実施することで、職員の業務に対する意識・モチベーション・職能を高めている。</p> <p>また、退職された経験豊かな教員経験者を採用し、教育価値を高められるよう講座開発に努めている。</p>	B	B
	<p>要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。</p>	<p>要望や苦情等への初期対応に注力し、迅速かつ適切に対応するとともに、二次クレームに発展しないよう心がけている。また、県への報告も適切に行っている。</p>	B	B
	<p>事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。</p>	<p>消防訓練並びに職員研修により、避難誘導體制を構築し、緊急時の対応に万全を期している。</p> <p>日常点検の徹底、情報図書コーナーに監視カメラを設置する等、いち早く緊急事態を察知できる仕組みを構築している。また、施設賠償責任保険や受託賠償責任保険に加入し、万が一の事態にも備えている。</p>	B	B

	<p>県、その他関係機関との連携は取れているか。</p>	<p>県西教育事務所や、各市町社会教育主事との連絡調整機能を高め、県西管内の運営上の課題等について、関係機関との協力・連携体制の強化を常に図っている。</p> <p>また、関東近県生涯学習・社会教育実践交流会へ毎年参画することで、県生涯学習センターや地方行政・社会教育・学校教育・まちづくり事業に関わる代表者等との新たなネットワークを構築し、効果的に新たな生涯学習事業が創出できている。</p>	B	B
利用状況	<p>利用者数の状況は、計画を達成できているか。</p>	<p>施設利用料金収入では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあったが、当初予算 6,129,000 円の所、予算比 110.5%の 6,777,130 円まで収入を伸ばすことができた。</p> <p>また、施設利用者人数では、令和3年度比 150.3%の 100,167 人となり、コロナ後初めて10万人まで増やす事ができた。</p> <p>コロナの収束に伴い、県民の生涯学習活動への意欲の向上だけでなく、講座による学習団体の育成や、定員以上の申し込みが合った場合、追加で特別講座を開講する等、柔軟な対応も評価できると考える。</p>	A	B
	<p>施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。</p>	<p>施設稼働率は、令和3年度比 115.2%の 69.91%まで稼働率を伸ばすことができた。</p> <p>事業計画により、学習団体等の利用率が低い講座室や時間帯に主催事業を設け、継続活動を行う学習団体を育成する等、各講座室の利用率の向上と、平均化に務めたことが評価できると考える。</p>	B	A
収支状況	<p>収支計画が適正に執行されているか。</p>	<p>執行計画に基づき、適正に執行している。</p> <p>また、利用料金収入の増収分は、光熱水費高騰による経費拡大分に充てる等、効果的に執行し、利用者サービスの低下を招かぬよう、努めている。</p>	B	B
	<p>経費削減に向けた取組みがされているか。</p>	<p>夏期間、広範囲にわたるリースペースにすだれを設置し、日射による温度上昇を大幅にカットする等、工夫を行っている。</p>	B	B

		<p>また、部品交換で対応できる修繕は、専門職員が行う等、経費を削減しながら、安心安全な施設管理に務めている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症防止対策に必要なアルコールや消毒液等の必要な経費は、適切に支出し、その上で、経費削減に努めている。</p>	
--	--	--	--

【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価

新型コロナウイルスの影響で活動が制限される中でも、開催方法を工夫したり、感染予防対策を徹底して行ったりしたことで、大規模イベントである生涯学習フェスティバルやふれあいアジサイ祭り等を安全に実施することができた。また、定員以上の申し込みがあった時に、追加で特別講座を開催するなどして柔軟に対応した。

以上のことから、総合的に見て、良好であると評価できる。

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
- ・総合評価欄については、所管課が記入する。
- ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの